

JCHO千葉病院 市民公開講座 2025.10.17



新JCHO千葉病院のめざすところ



院長

岡住 慎一



JCHOとは

JCHO: j apan c ommunity h ealth care o rganization



独立行政法人地域医療機能推進機構

JCHO グループ: 全国57病院 (前身: 社会保険病院・厚生年金病院・船員保険病院)

発足: 2004年の公的年金流用問題を受けて解体された社会保険庁の残余資産は年金・健康保険福祉施設整理機構により清算される予定であったが、公立病院の存続を望む声により、独立行政法人地域医療機能推進機構法が成立。2014年4月1日に独立行政法人地域医療機能推進機構が設立され、施設を継承することとなった。

我々は、地域医療機能推進を目的とした公的病院です

JCHO千葉病院の概要



新病院：7階 160床 駐車場200台

急性期病棟	104床
地域包括ケア病棟	52床
HCU	4床

循環器内科	呼吸器内科
消化器内科	皮膚科
腎臓内科	耳鼻咽喉科
人工透析科	形成外科
外科	眼科
整形外科	心臓血管外科



健診バス：2台



透析センター：70床



老健：100床 屋上庭園



1943（昭和18） 国立健康保険千葉診療所

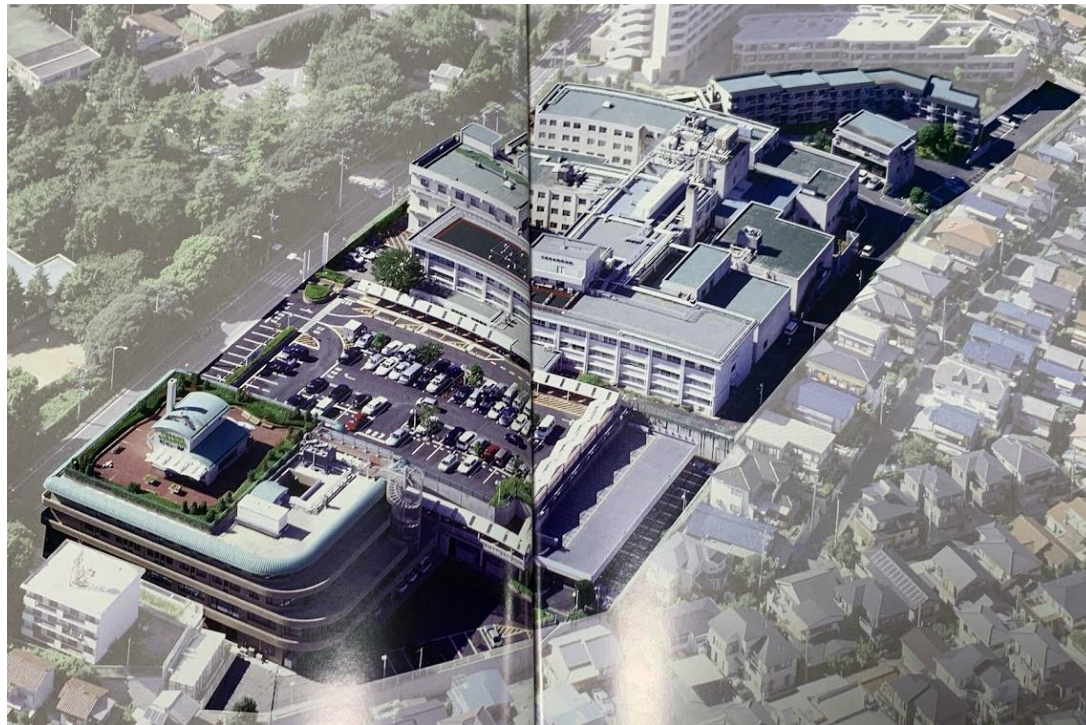
1951（昭和26） 健康保険療養所松籟荘（結核療養所）



松籟荘玄関風景（昭和40年頃）



- 1971（昭和46）** 千葉社会保険病院：移転新築（現在地）
100床、透析センター6床（当時県内最大）
- 1972（昭和47）** 一般100床、結核50床、透析20床
- 1982（昭和57）** 一般200床、透析60床
- 1992（平成4）** 透析72床
- 1998（平成10）** 附属老健新設



2024（令和6年3月） **新病院** 7階 160床

一般急性期病棟104床、地域包括ケア病棟52床、HCU4床
透析センター70床、健康管理センター



診療科

非常勤

循環器内科

呼吸器内科

消化器内科

消化器内科

腎臓内科

形成外科

人工透析科

心臓血管外科

消化器外科

皮膚科

整形外科

眼科

泌尿器科

耳鼻咽喉科

麻酔科

2025.4月駐車場完成 200台



健診バス : 2台体制



腎センター 70床 2階





地域包括ケア病棟 6階 : 基調色は焙じ茶色



JCHO千葉老健

1998（平成10）千葉社会保険病院附属老健（サンビュー）
新設 （3階， 100床）

2016（平成26）JCHO千葉老健に改称



屋上庭園



リハビリ室



バルコニー



大浴場

新JCHO千葉病院のめざすところ

健診センター・透析センター・一般外来・救急外来
急性期病棟・地域包括ケア病棟・老健施設
からなる複合施設として、

地域医療機関・クリニック・消防との緊密な連携を
進め、地域医療機能の推進をはかる。



年次計画

1. 行政との連携（災害・救急）
：県医療整備課・千葉市消防（smart 119：2024.7月～）
2. 地域2次・3次救急病院との連携（救急・回復期）
：千葉大患者支援センター（E-link：2025.1.29～）
3. 地域クリニックとの連携
：連携セミナー・懇親会開催（2025.6.20）
4. 地域訪問看護・介護ステーションとの連携
：合同事例検討会開催（2025.1.24, 7.25）



これからもよろしくお願いします。

